

2023-24 年度RI 会長 ゴードンR マツキナリー (スコットランド・サウス・クイーンズフェリー・RC) 第2820地区ガバナー大久保博之 (水戸RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023. 7. 20
第 2060 回例会

会長 鈴木崇久 会長I/O 島田洋次 幹事 照沼明美

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



7 月は母子の健康月間です

会長挨拶 鈴木崇久 会長



皆様こんにちは。非常に暑い毎日が続いており、もう梅雨明けしているのではないのかと思いながら自分の仕事に集中しようと努力しています。

さて、現在県内では夏の高校野球甲子園大会の予選が繰り広げられており、高校球児の活躍に私も元気もらっています。先日の土曜日は、日立市民球場へ茨城キリスト教学園高校対県立境高校の試合を観戦してきました。球場は選手と応援団の熱気に包まれて、小雨の中、10時半過ぎに開始した試合もいつの間にか雨は上がり 12 時過ぎに終了しました。バックネット裏の観客席は満席で、高齢のファンの方も多数観戦していました。

私も試合が進むうちに応援に熱がこもり、ついつい大声で声援を送りました。残念ながら茨城キリスト教学園高校は負けてしまいましたが、最後まで全力で戦う姿に元気もらいました。

そこで気づいたのは、「選手を応援して元気を与えている。」のではなく、逆に「選手を応援することで元気をもらっている。」ということです。

ロータリークラブの活動も「奉仕をして元気をあげている。」のではなく、「奉仕をすることで、元気をもらっている。」のだということを再認識した一日でした。

例会報告

開会点鐘 鈴木崇久 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 宮田秀昇 親睦活動委員長

本日はいらっしゃいません。

出席報告 五来美奈 SAA

会員数	出席数	出席率
34	21	67.74%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日1名出席)	10	100.0%

本日の食事メニュー：天ざるうどん&iなり寿司

にこにこBOX 報告 五来美奈 SAA

目標 1,176,200 円
人頭分担当 28,000 円
トータル 216,000 円

幹事報告 照沼明美 幹事

【受信書簡・メール】

- ・ My ROTARY 活用 (勉強会) 開催のご案内

委員会報告

【社会奉仕委員会 菅原光雄 委員長】

7月15日(土) 地区奉仕プロジェクトリーグ研究会に参加しました。社会奉仕の「見て覧」については原稿の締め切りが今月となっていますので、第1分区他クラブと相談して進めて行きたいと思います。

8月26日(土) 大みか祭り協賛事業については現在準備を進めていますが、夏休みの時期なので準備のご協力を少し早めをお願いするかもしれません。

そのときはよろしくお願いします。

しいの木学園寄せ植えプランターの注文について、継続は1万円、新規は1万4千円の申し込みとなります。多くの注文のご協力をお願いします。

本日の例会までに夏の子どもフードパントリーへの寄付品のお願いをしましたところ、急な連絡にも関わらず皆さんからたくさんの寄付品をいただきました。本日例会後、日立市社会福祉協議会に届けて来ます。ご協力ありがとうございました。

【国際奉仕委員会 松橋好徳 委員長】

7月15日(土) 地区奉仕プロジェクトリーグ研究会に参加しました。内容については、本日のプログラム、国際奉仕委員会事業計画で発表します。

【親睦活動委員会 宮田秀昇 委員長】

7月30日(日) 開催、日立港まつり花火鑑賞例会(家族親睦会)の出欠がまだの方は記入願います。会場について昨年同様のなぎさの間に変更と連絡をしましたが、不明な点がありますので確認をして連絡します。(なぎさの間に変更は間違いありませんでした。)

**本日のプログラム 第3回クラブ協議会
委員会事業計画発表Ⅱ**

鈴木崇久 会長

情報広報委員会

鈴木崇久会長代読

1. 活動方針

今年度 RI テーマ「世界に希望を生み出そう」と地区スローガンである「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」を踏まえて、クラブ内における情報交換と共有を目的にタイムリーな情報の提供に努める。併せてクラブ外の方々に対しても「公共イメージの向上」を目指し、発信していきます。

2. 事業計画

- (1) 活動の基盤となる例会においては、会員同士が活発な情報・意見交換ができるよう、SAA(会場監督)と協力し、開かれた会場づくりに努めます。
- (2) 地区研修や「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の情報を活用し、新鮮な価値ある情報を例会で提供するよう努めます。また、入会歴の若い会員とベテラン会員との交流の場としての会員研修を複数回実施してまいります。
- (3) 「ロータリーの友」や「ロータリー情報館」への積極的な寄稿やホームページによる情報発信の他、一般の方々にロータリーの魅力、活動内容等を的確に伝えるよう、マスメディア(新聞、TV、ケーブルTVなど)への情報発信チャンネルの拡大に努めます。
- (4) ホームページの更新回数を増やして、クラブ内外に対しタイムリーな情報の伝達に努め、ロータリーイメージの向上を目指します。

奉仕プロジェクト委員会 山口憲生 委員長

1. 活動方針

2023-2024 年度の RI テーマ「世界に希望を生



み出そう」、ガバナーの地区方針「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」に基づき、ロータリーの基本理念であります奉仕活動を効率よく且つ充実したものとするべく、また、新たな、あるいは復活するプロジェクトに挑戦すべく、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会が連携し、充実した活動が実践できるよう支援とつなぎ役を務めます。

2. 事業計画

所属の各委員会事業計画が円滑に実施できるよう、必要に応じて会議を開催し、委員会相互の連携やバックアップに尽力します。

個別の計画は各委員会に委ねますが、職業奉仕の「メンタルヘルス」では茨城キリスト教学園や産業カウンセラー会員との連携、社会奉仕では茨城ガイドブック「見て覧(ミテラン)」候補地選定紹介作成や大みか祭り協賛事業再開など、青少年奉仕では長期派遣学生受入支援、地区補助金事業の中学校スポーツ大会開催時期変更実施、インターアクトや国際奉仕では台北東海 RC との友好クラブ提携検討、グローバル補助金事業参加(ネパールの日立 RC 共同)の検討など、検討実施課題が目白押しで、まさに新型コロナ禍終息後の再出発の様相です。

青少年奉仕委員会

山口彰二 委員長



1.活動方針

- ・将来を担う青少年が、夢と希望を持ち、自らの力で実現させていく自主性、自立性、さらに様々な人との関わることにより社会性を身につけられるよう支援する。
- ・インターアクト活動や中学校野球・女子バスケットボール大会、地区ライラセミナー等への参加を促し、お互いが触れ合う場を提供する。
- ・長期交換派遣学生の受入・派遣プロジェクトを円滑に遂行する。

2.事業計画

1)地域中学校支援

①「第22回日立港 RC 杯中学校野球大会」

(2024/2月 or 3月予定)

日立市南部地区の4中学校(泉丘、河原子、台原、久慈)と他地域の中学校数校による野球大会。

②「第10回日立港 RC 杯中学校女子バスケットボール大会」(2023/8月予定)

日立市南部地区の5中学校(泉丘、河原子、台原、久慈、茨城キリスト)と大久保中学校による

女子バスケットボール大会。

会場：未定（中学校体育館）

2) 茨城キリスト教学園高校インターアクトクラブ支援

①薬物等乱用防止・ポリオ根絶街頭キャンペーン

会場：大みか祭り会場（2023/8月予定）

②特別養護老人ホーム成華園との交流

3) ローターアクトクラブ支援

茨城県北ローターアクトクラブとの連携および支援

4) 日立市内青少年育成団体等支援

日立市青少年育成推進協議会への支援

5) ひたち郷土かるた大会の協賛（2024/1月予定）

6) 地区行事への参加

①地区青少年奉仕研究会

②地区ライラセミナー

7) 長期交換派遣学生の受入（米国・Willa SEO）・派遣（茨キリ高校・渡邊友仁）プロジェクトを円滑に遂行する。（同支援特別委員会の協力）

インターアクト委員会 笹尾 光 委員長



1.活動方針

第 2820 地区戦略計画及びインターアクト委員会方針を踏まえ、関連委員会との緊密な連携を図りながら、近隣地区の青少年のための奉仕活動を展開します。

今年度も、茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブ関係者との緊密な連携と当クラブの全員協力のもと、若者の健全な成長を期待し、夢を与えられるような活動の実現に努めます。

2.事業計画

1) 茨城キリスト教学園高等学校との相互理解を深めるための会議を開催する。

2) 学園内のインターアクト活動を活性化させるため、ロータリアンとして積極的な支援を行い相互の理解を深める。

3) 下記の共同奉仕活動をインターアクターと共に積極的に推進する。

① 大みか祭り（8月26日開催）の薬物等乱用防止・ポリオ根絶等活動への参加

② 高齢者施設への慰問（特別養護老人ホーム「成華園」等 実施可否未定）

4) 第 2820 地区インターアクト委員会が計画する主なイベントに積極的に参加する。

① 青少年奉仕研究会 2023年7月23日

② 第 26 回インターアクト年次大会 2023年8月11日
主 催：水戸ロータリークラブ・水城高等学校

テーマ：Innovation for YOUR Future

あなたの未来のための改革

③ RYLA セミナー

④ 国内研修旅行（インターアクター、顧問教諭参加）
場所未定

⑤ 地区委員のクラブ訪問

⑥ その他の広報活動、拡大活動等

国際奉仕委員会

松橋好徳 委員長



1.活動方針

ロシアによるウクライナ侵攻への攻防が泥沼化し、分断と不寛容が世界を覆う一方、異常気象による大規模災害（森林火災、洪水等）が世界各地で発生し、混んとする世界情勢の中、一クラブ、一分区、一地区でできる「平和の推進」を模索、提言していきたいと思っております。今年度は、支援する先と支援する側相互の人々を笑顔にする、身の丈に合った国際奉仕活動を推進したいと思います。

2.事業計画

ウクライナの状況推移、新型コロナウイルスの感染拡大状況などを注視しながら、以下の事業活動を中心に行なっていきます。

(1) 第 2820 地区の海外支援計画「この指とまれ」に協賛し、世界奉仕事業(WCS)に参加する。

(2) グローバル補助金(マッチング・グラント)利用プロジェクト「ネパールへの人道支援事業(日立 RC・下館 RC 提唱)」に参加し、他 RC との協調活動を通じて、活動内容・手法を理解する。

(3) 日立港ロータリークラブとして、「国境なき医師団」の人道支援に協力する。

(4) 国際交流団体・個人(米山奨学生等)との接触を図り、国際交流の輪を広げる様に努力する。

(5) 茨城キリスト教大学などを訪れる諸外国の人々を例会に招待し、意見交換を通して、相互理解を深め国際親善を促進する。

ロータリー財団委員会

佐藤邦裕 委員長



1.活動方針

RI 会長、地区ガバナー及び会長方針に則り、ロータリー財団の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供と寄付金を通じて、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和に貢献いたします。

2.事業計画

1) ロータリー財団寄付の増進

年次寄付は地区方針に則り、1人150ドル、さらにポリオプラス根絶キャンペーンとして1人30ドルを目標とします。今年度も実質会員100%フェローを目指して特別寄付の拡大に努めます。さらに新ベネファクター1名の輩出及び「Every Rotarian, Every Year」クラブと「100%ロータリー財団寄付クラブ」の受賞を引き続き目指します。

2) マッチングファンド(ロータリー財団・寄付者への10%補填)を継続します。

3) ロータリー財団奨学生の推奨:地域内より、国際親善奨学生の推薦に努める。

4) 地区補助金、グローバル補助金の活用推進:地区補助金は当クラブ重点プログラム「青少年奉仕」について(具体的には南部地区の中学校スポーツ大会他)補助金活用する。グローバル補助金は当クラブには国外のRCと提携する余裕がないため見合わせているが、他クラブ動向に注視し今後の課題としたい。

米山記念奨学会委員会

鋤柄純忠 委員長



1.活動方針

地区ガバナー及び会長方針に則り、米山記念奨学会の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供をはかり、寄付金を通じて米山記念奨学生に対して物心両面の支援を行う。今年度は中国からの奨学生「銭 曉艶」(セン シャオイェン)さんの世話クラブとなっている、カウンセラーの佐藤泰子会員を支え、銭さんの留学が実り多いものになるよう皆様のご協力をお願いします。

2.事業計画

1) 米山記念奨学会への寄付は地区方針に則り一人25,000円以上を目標にします。

2) 特別寄付者を募ります。

3) 例会等で米山奨学会の歴史、活動状況の勉強会を実施します。

4) 米山記念奨学生「銭 曉艶」さんへの支援をお願いするとともに例会等クラブ行事に参加した際には積極的に会員の皆様にも交流を深めていただきたいと思ひます。

閉会点鐘 鈴木崇久 会長

今週の会場の花

“黄色のカーネーション” 花言葉: 軽蔑



★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 大久保博之ガバナー公式訪問

8月3日(木) 12:30~ 歓迎例会

◆ 大みか祭り協賛「薬物乱用等防止・ポリオ根絶街頭キャンペーン」

8月26日(土) 大みか駅前通り

今後のスケジュールのご案内

7月30日(日) 久慈サンピア日立 18:30~

「花火鑑賞例会(家族親睦会)」

8月3日(木) 12:30~ 美かの

「第5回クラブ協議会大久保ガバナー公式訪問」

8月10日(木) 12:30~ 美かの

「会員卓話 山口憲生さん」

「私とRC 小泉浩一さん」

8月17日(木) 休会(定款第6条第1節(C)項)

サロン美かの(仮称)

鈴木崇久年度も早1か月が経過しようとしています。各委員会の事業計画の発表も終わり、新年度が本格的に始動しました。3年に及ぶコロナ禍での消化不良の活動から、また新しいロータリー活動ができる期待に胸の高鳴りを禁じえません。本クラブが力を注いでいる青少年奉仕の中学校野球大会も変革を迫られています。女子のバスケットは10年の節目を迎えます。IACは充実が期待されています。県北RACはさらなる支援が必要でしょう。青少年交換は世話クラブとして派遣学生、受け入れ学生の成功を祈るばかりです。我が家もホストファミリーを引き受け久しぶりに大きな期待と少しの不安を感じています。猛暑が続きますが健康に留意しロータリーを楽しみましょう。(鋤)

発行: 日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集: 会報・雑誌委員会

山口憲生 鋤柄純忠 桑名智行

笹尾 光 中野紀子(事務局)

URL: <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail: info@hitachi-ko-rc.com